平成29年度 関東女子倶楽部対抗茨城会場予選競技組合わせ及びスタート時間表

(参加者 26俱楽部 · 130名)

期日: 5月29日(月)

場所: 金砂郷カントリークラブ

(18ホール・ストロークプレー)

関東ゴルフ連盟

1番よりスタート

組	時間	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部
1	7:30	樋口 美代子	阿見	矢萩 えり子	水戸	飯室 浩子	ワンウェイ		
2	7:39	岸上 典子	猿島	山室 美砂子	桜	横川 亜希子	扶桑	橋本 泰子	ザ・レイクス
3	7:48	横須賀 恵子	水戸グリーン	加藤 理香	セントラル	田羽 美津衛	宍戸ヒルズ	萩原 初江	アスレチックガーデン
4	7:57	増田 京子	筑波	上村 ひろみ	セゴビア	篠田 悦子	土浦	安田 紀美子	霞台
5	8:06	樋口 範子	扶桑	平林 幸子	金砂郷	高岩 すみ子	ゴルフ5・サニーフィールド	小屋 春菜	水戸グリーン
6	8:15	千田 美枝子	土浦	亀田 伊眞子	水戸	塚田 千恵子	JGMやさと石岡	山本 佳世子	大利根
7	8:24	金 美恵	セントラル	菅野 朋子	アスレチックガーデン	伊勢澤 秀子	玉造	助川 たい子	江戸崎
8	8:33	入江 美幸	猿島	今野 綾子	ザ・レイクス	椎野 厚子	ゴルフ5・サニーフィールド	近藤 千夏	セントラル
9	8:42	金 容花	目立	塚原 いずみ	桜	諸岡 幸江	金砂郷	平野 幸子	マナ
10	8:51	遠藤 芳江	ワンウェイ	横尾 公子	大利根	芹田 吉美	扶桑	本宮 あゆみ	ニッソー
11	9:00	西山 聖子	目立	佐藤 咲月	阿見	青木 育子	宍戸ヒルズ	馬場 豊子	ゴルフ5・サニーフィールド
12	9:09	佐藤 すみ子	江戸崎	永澤 里江	富士笠間	渡邉 香	マナ	八巻 千恵子	アスレチックガーデン
13	9:18	江渕 智恵子	金砂郷	高橋 かの子	水戸グリーン	金島 政江	取手国際	弘中 千代子	筑波
14	9:27	遠藤 ゆき子	玉造	大場 栄理子	セゴビア	三浦 直美	阿見	西郷 薫	大利根
15	9:36	中野 百恵	水戸	赤沼 直美	猿島	福岡 美幸	ニッソー	大村 リカ	宍戸ヒルズ
16	9:45	松原 香織	霞台	梅田 美江子	筑波	濱松 由佳	JGMやさと石岡	伊藤 千代子	取手国際
17	9:54	倉片 史	ザ・レイクス	小林 富恵	富士笠間	花木 栄子	玉造	鈴木 晴子	土浦

10番よりスタート

10 д	10街よりハクード										
組	時間	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部		
18	7:30	小澤 貞子	JGMやさと石岡	津谷 いと子	目立	一倉 由香里	大利根				
19	7:39	高安 裕子	金砂郷	才津 智美	ニッソー	石川 洋子	ゴルフ5・サニーフィールド	林 絵理子	マナ		
20	7:48	大野 久江	取手国際	落合 敦子	玉造	粉川 まさ子	富士笠間	北村 由希子	江戸崎		
21	7:57	岡田 淳子	阿見	高井 智美	ワンウェイ	皆川 智子	目立	海野 綾子	猿島		
22	8:06	松山 奈津江	宍戸ヒルズ	清水 米子	取手国際	鹿志村 ちひろ	富士笠間	石田 常子	筑波		
23	8:15	耕田 千秋	桜	原 美緒	ザ・レイクス	落合 美詠子	ニッソー	小島 範子	マナ		
24	8:24	金田 康子	セゴビア	上野 千津美	霞台	鈴木 聡子	阿見	見津 佳子	JGMやさと石岡		
25	8:33	関 敏子	取手国際	内田 美和子	江戸崎	八代 真喜子	土浦	金子 純	水戸		
26	8:42	鈴木 麻里子	宍戸ヒルズ	藤森 みどり	玉造	藤森 いずみ	筑波	西島 典子	霞台		
27	8:51	飯塚 幸代	水戸グリーン	柿沼 美佐子	アスレチックガーデン	関根 美恵子	富士笠間	飯嶋 裕子	セゴビア		
28	9:00	佐藤 恵津子	扶桑	斎木 賀津子	ザ・レイクス	小林 美和子	土浦	鈴木 壽子	水戸		
29	9:09	久光 眞由美	大利根	大矢 邦子	霞台	斉野 陽子	ワンウェイ	神領 恵	猿島		
30	9:18	半澤 憲子	JGMやさと石岡	高橋 佳代子	桜	有満 幸江	ニッソー	馬渕 恵美子	セントラル		
31	9:27	橘 佳織	セントラル	布施 恵子	水戸グリーン	那須川 まり子	金砂郷	志賀 裕子	扶桑		
32	9:36	荻野 裕子	江戸崎	田中 尚子	ワンウェイ	玉置 知子	桜	柳井 ひろみ	ゴルフ5・サニーフィールド		
33	9:45	森嶋 優子	マナ	弓野 美恵	アスレチックガーデン	月山 貴子	セゴビア	堀井 由美子	日立		

競技委員長 柴田章江

平成 29 年度 関東女子倶楽部対抗茨城会場予選競技

開催日:5月29日(月)

開催コース: 金砂郷カントリークラブ

本競技は日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこのローカルルールと競技の条件を適用する。

本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技規定やプレーヤーへの通知文書、または競技会場での掲示物に掲載されるので必ず参照すること。

ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、このローカルルールと 競技の条件の違反の罰は、「2 打」とする。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズ(規則 27-1)

アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。

2. ラテラル・ウォーターハザード(規則 26-1)

ラテラル・ウォーターハザードは赤杭または赤線をもってその限界を標示する。線と杭が併用されている場合は線がその限界を標示する。

3. 修理地(規則 25-1)

修理地は青杭を立て、白線をもってその限界を定める。ただし、次のものを含む。 パッティンググリーンの前後のペイントマークを含み、スルーザグリーンの芝草を短く刈った区域にあるヤー デージマーキングペイント(スタンスへの障害は除く)。

- 4. 動かせない障害物(規則 24-2)
 - (a) 排水溝
 - (b) 人工の表面を持つ道路に接した排水溝(その道路の一部とみなす)
 - (c) 動かせない障害物と白線でつながれている区域(その動かせない障害物の一部とみなす)
 - (d) 距離標示用の人工のヤーデージマーク(パッティンググリーンの前後のものを含む)
- 5. コースと不可分の部分
 - (a) 樹木やその他の恒久的な物件に巻きつけたり、密着させてあるもの。
 - (b) 小砂利、ウッドチップ、松葉などを使用して舗装した区域。
 - (c) ウォーターハザード内にある人工の壁や杭でできた構造物。
- 6. パッティンググリーン上で球が偶然に動かされること

規則 18-2, 20-1 は以下の通りに修正される。

プレーヤーの球がパッティンググリーン上にある場合、その球やボールマーカーがプレーヤーまたはキャディーや携帯品によって偶然に動かされても罰はない。その球やボールマーカーはリプレースされなければならない。このローカルルールはプレーヤーの球やボールマーカーがパッティンググリーン上にあり、いかなる動きも偶然である場合にだけ適用する。

注: パッティンググリーン上の球が風、水あるいは重力などの他の自然現象の結果として動かされたものと 判断された場合、その球はその新しい位置からあるがままの状態でプレーされなければならない。ま た、そのような状況で動かされたボールマーカーはリプレースしなければならない。

7. 電磁誘導カート用の2本のレール

電磁誘導カート用の 2 本のレールは、全幅をもってプレー禁止の修理地とする。ただし、スタンスのみが障害となる場合は、そのままプレーすることもできる。

8. ホールとホールの間の白杭

ーース内の白杭を結ぶ線を越えていった球は、球が白杭を結ぶ線の向こう側のコース上に止まっている場合でも、アウトオブバウンズの球とする。

9. 防球ネット

コース内の防球ネットに球が近接しているためにスタンスや、意図するスイングの区域の妨げになる場合、規則 24-2b(i)により処置するときは、その障害物の中や下を通さずに救済のニヤレストポイントを決めなければならない。

競技の条件

1. 参加資格

プレーヤーは競技規定に定められた参加資格を満たさなければならない。

2. 委員会の裁定

委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

3. 使用クラブの規格

『適合ドライバーヘッドリストの条件・付属規則 I(B)1a』を適用する(ゴルフ規則 176 ページ参照)。

4. 使用球の規格

『公認球リストの条件・付属規則 I(B)1b』を適用する(ゴルフ規則 177 ページ参照)。

- 5. プレーの中断と再開
 - (1) 通常のプレーの中断(落雷などの危険を伴わない気象状況)については、規則 6-8b、c、d に従って処置 すること。
 - (2) 険悪な気象状況にあるため、委員会の決定によりプレー中断となった場合、同じ組のプレーヤー全員がホールとホールの間にいたときは、各プレーヤーは委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。1 ホールのプレーの途中であったときは、各プレーヤーはすぐにプレーを中断しなければならず、そのあと、委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。プレーヤーがすぐにプレーを中断しなかったときは、規則 33-7 に決められているような罰を免除する正当な事情がなければ、そのプレーヤーは競技失格となる。

険悪な状況による中断中は、委員会がオープンと宣言するまで、すべての練習施設はクローズとなる。 クローズとなった練習施設で練習しているプレーヤーは練習を止めるように要請される。その要請に従 わなかった場合、参加を取消しとすることがある。

(3)プレーの中断と再開の合図について

プレーの即時中断:1回の長いサイレン

プレーの中断:連続する3回の短いサイレン(繰り返し)

プレーの再開 :2回の短いサイレン(繰り返し)

と同時に、本部より競技委員を通じてプレーヤーに連絡する。

6. 練習

ホールとホールの間での練習を禁止する(規則 7-2 注 2)『付属規則 I(B)5b』(ゴルフ規則 181 ページ参照)。

7. キャディー(規則 6-4 注)

正規のラウンド中、プレーヤーが委員会によって指定された者以外をキャディーとして使用することを禁止する。この条件の違反の罰は『付属規則 I(B)2』を適用する(ゴルフ規則 179 ページ参照)。

8. 競技終了時点

競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

注意事項

- 1. パッティンググリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。
- 2. 競技委員会は競技中を含めいつでも、出場にふさわしくないと判断したプレーヤーの参加資格を取り消すことができる。
- 3. 競技委員会は規則 33-7 に基づき、すべての競技関係者、ギャラリーへの暴言等を含めエチケットの重大な違反があったプレーヤーを競技失格とすることができる。
- 4. 打放し練習場においては備付けの球を使用し、スタート前の練習は1 倶楽部5 箱(125 球)を限度とする。
- 5. アプローチ・バンカー練習場は、使用禁止とする。

距離表

Hole No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	OUT
Yards	415	308	140	301	300	342	125	326	401	2658
Par	5	4	3	4	4	4	3	4	5	36

10	11	12	13	14	15	16	17	18	IN	TOTAL
471	121	324	287	336	115	260	356	403	2673	5331
5	3	4	4	4	3	4	4	5	36	72